

## 4 事業トピックス

### (1) 図書館情報システム - 蔵書検索の情報提供機能を強化

平成15年1月15日に稼働した新システムは、平成16年3月16日から、インターネットや図書館内の利用者用検索機で資料を検索した際に表示される詳細画面上に、目次、要旨・内容紹介、著者紹介なども表示するようにしました。目次、要旨については、(株)トーハン、日本出版販売(株)、(株)紀伊國屋書店、日外アソシエーツ(株)が共同構築した「BOOK」データベースのうち、昭和61年以降の出版物約50万タイトル分のデータを、内容紹介、著者紹介は(株)日販図書館サービス作成の平成15年以降の出版物約2万タイトル分のデータを図書館情報システムの中に取り入れることで実現したものです。これにより、検索結果として表示された資料の内容がいっそう把握しやすくなりました。

たとえば、環境問題をテーマにした本は現在多数出版されていますが、一口に環境問題といっても、地球温暖化、オゾン層破壊、酸性雨、ごみ問題、等々多様な側面を持っています。総合的に解説した本もあり、ある一つの側面を深く分析した本もあります。今までは、実物を手にとって内容を確認していたものが、検索機やインターネット蔵書検索の画面でかなりの部分が判断できるようになりました。

同時に、これら目次、要旨などの内容を見るだけでなく、蔵書検索の際の対象にできるようになり、検索時のヒット件数向上につながったことも、「BOOK」データベース、日販図書館サービスのデータ導入の成果といえるでしょう。さらに、この「目次・要旨等」の検索では、雑誌のメイン特集も検索対象にしています。

ヒートアイランド現象の資料の検索を例にあげると、詳細検索の画面で、検索項目に「目次・要旨等」を選んで、「ヒートアイランド」と入力して検索すると37件の資料がヒットします(6/10 現)。

また、蔵書検索のトップ画面での検索や、詳細検索の「全項目」検索では、「目次・要旨」を含めたすべてのデータを対象に検索できます。

検索項目	検索値	一致条件	論理式
タイトル	ヒートアイランド	を含む	AND
著者名等		を含む	AND
出版社		を含む	AND
テーマ		を含む	AND
目次・要旨等		を含む	AND
全項目		を含む	AND
NDG分類		を含む	AND
テーマ人		を含む	

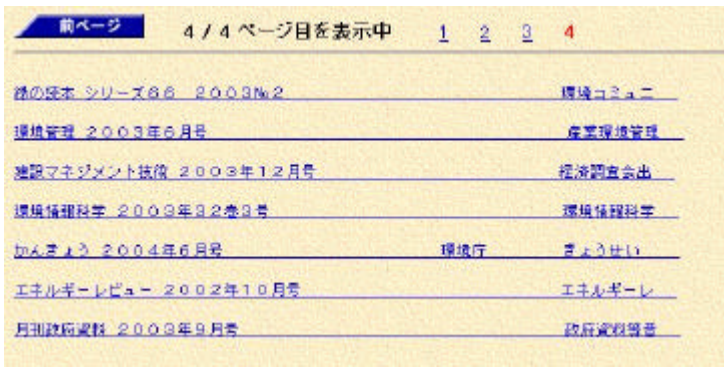
検索 取消

全館の検索結果を表示します  
37 件ヒットしました (タイトル順に表示しています)  
資料の詳細をご覧になるには、一覧から選んでクリックして下さい  
★:雑誌

前ページ 次ページ 2 / 4 ページ目を表示中 1 2 3 4

「夏上緑化」完全ガイド	松瀬保夫/著 国土出版社
わが家のエコロジー大作戦 子どもの疑問に答える	田嶋久夫/著 日本教文社
カラエはどれほど賢いか 都市島の環境戦略	藤沢孝一/著 中央公論新社
都市環境学	都市環境学教材 森北出版
すぐできる 環境調査 町 空気や水を調べよう 環境探検 稲澤実/監修 学芸研究社	
官公庁環境専門資料 第3巻第3号(2004.5)	公益研究社
...	...

ヒットした資料の一覧の中に、「都市環境学」という本がありますが、この本では第1部の目次中に「ヒートアイランド」という語が含まれています。そして、4ページある検索結果一覧を見ていくと、31件目から37件目に7冊の雑誌があります。例えば、『環境管理』という雑誌は2003年6月号



の特集が「都市環境とヒートアイランド」となっています。

これらは、従来のタイトル、著者等では探せないものでした。テーマ検索も、あらかじめ規定された語句での検索で、必ずしも探す人の求めている言葉と一致せず、思ったような本が探せないこともありましたが、この改善で、より身近な言葉で資料を探しやすくなりました。その結果、インターネット蔵書検索件数も増加し、市民からも好評を得ています。今後も、図書館が所蔵する約380万冊の図書・雑誌のなお一層の活用につながることを期待しています。

**【資料詳細】**

書名 : 都市環境学  
 著者名 : 都市環境学教材編集委員会/編  
 出版者 : 森北出版  
 出版年 : 2003. 6  
 ページ数等 : 222p  
 大きさ : 26cm  
 NDC分類 : 519  
 件名 : 環境問題, 都市  
 目次(BOOK) : 第1部 自然と共生した都市環境(都市型社会の到来:ヒートアイランド;都市の大気環境;都市災害;都市環境計画法;CFDを利用した都市気候シミュレーション;自然や気候を生かした都市熱環境の改善);第2部 インフラストラクチャー整備と都市環境(都市のインフラストラクチャー整備;都市のエネルギー供給システム;都市の水供給処理システム;都市の廃棄物処理システム);第3部 まちづくりと都市環境整備(都市環境計画と環境管理;環境のまちづくり事例:環境計画)  
 要旨(BOOK) : 都市が居住の中心の場となった今、たえず都市環境を改善し維持することは重要な課題である。建築・都市を学ぼうとする者にとって都市環境学の理解は欠かせない。ところが、これまで都市環境という広い分野を一言にコンパクトにまとめた教材はなかった。そこで、都市環境学の基礎を学ぶスタンダード版教科書として本書を企画した。工学系教科書の特色である専門用語や技術の解説という枠組みにとどまらず、都市環境の設計・計画の理念を包含する広い視野から都市環境学を捉えている。  
 ISBN : 4-627-55251-3  
 書誌番号 : 203038306  
 予約数 0

## (2) 自主企画事業

図書館では、市民のさまざまな生涯学習ニーズに応えるため、図書館の持つ資料や施設などの資源を活用し、情報を編集・発信することによる「自主企画事業」を展開しています。

自主企画事業では、市役所の他の部署や区役所、関連機関との連携に努めているほか、生涯学習グループの事業に資料や情報の提供を行ったり、共同で企画運営するなど、市民との協働についても取り組み、それぞれの地域に根ざした事業を実施しています。

### 【平成15年度実績】

区分	具体例	延実施回数	延参加人数
地域情報の発信・提供	講演会、展示会	17回	493人
生涯学習活動の推進・支援	講演会、講習会、セミナーなど	55	1,012
児童・生徒・幼児の読書・学習活動支援	講習会、業務体験、おはなし会、映画会など	649	18,227
地域機関・団体との連携協力	講習会、展示会、事業協力など	27	2,627
学校連携事業	見学・体験学習受入れ、学校訪問	350	15,921

平成15年度、中央図書館では初めての試みとして、市民の総合的な情報探索能力支援を目的に、「インターネットと図書資料を駆使した調べ方のコツ」と題した連続講座(3回)を開催しました。内容は、判例・行政資料の調べ方、雑誌・新聞記事の調べ方、日本語・

文学情報の調べ方で、テーマごとに役立つ図書資料・CD-ROM・インターネットのサイトの紹介とその使い分けについて、職員が日ごろのサービスを通じて培った情報検索術を市民に伝授するものでした。3回開催の講座はいずれも数日で応募締切となり、20～80代まで幅広い層の参加者からは「こういう企画を待っていた」「またやって欲しい」と声が上がる好評ぶりです。平成16年度も事業継続予定です。

その他、震災から80年、開国から150年を機に、次の2件の展示会を開催しました。

### 【関東大震災と横浜 80年前のできごと】

平成15(2003)年は、大正12(1923)年に横浜を襲った関東大地震から数えて80年にあたります。このときの被災状況や市民の苦闘の様態を所蔵資料により紹介し、市民とともにあらためて震災について考えてみよう、ということを目的に企画しました。

図書館に残る児童の感想文からは、子どもの目に映った震災の様子を知ることができます。また、市長の救援依頼電文メモには、切迫した状況が読み取れます。さらに、航空写真や絵葉書などが生々しい惨状を物語っています。

そのほか、当時の生活を描いた千社札、外国人の手になる記録、震災を詠んだ歌集や句集、横浜市が発行した新聞などの印刷物に加え、学校再開のビラや警備部隊の日誌といった一次資料も展示しました。

また、図書館ホームページでは、スペースの都合で展示会場では紹介することができなかった資料も含めて掲載しています。

### 【鎖国から開国への日々 嘉永七年、横浜村のできごと】

アメリカ東インド艦隊司令長官ペリー提督の初来日は、嘉永6(1853)年のことですが、翌7(1854)年の再来日の結果、江戸幕府と日米和親条約を締結し、日本が開国することとなりました。

この幕府首脳とペリー一行による交渉の場が横浜です。

この展示会は、図書館が所蔵する絵図や瓦版を中心に、交渉過程を時系列で再現することを意図しました。ペリー来日に際しての御固(海防)からはじめ、黒船の形状、また黒船を見物する庶民の姿、ペリー一行の人物像、横浜に上陸したときの模様、交渉の場となった横浜応接所のこと、そしてアメリカからの贈呈品の内容や余興として行われた角力のことなど、こうした一連の流れを解説や年表とともに、展示したものです。

展示にあわせ、こちらホームページに関連資料を掲載しました。

会期中には、加藤祐三横浜市立大学名誉教授による講演会「幕末外交と開国」を開催し、図書館所蔵資料の関連画像を流すことにより、理解を深めていただきました。

なお、講演会の開催に際しては、株式会社有隣堂のご協力をいただきました。



15年度からの新機軸としては、教育委員会文化財課との連携事業があります。

これは、市内の文化財をピーアールすることを目的に、地域の文化基盤である図書館が地元の文化財をパネル展示で紹介するとともに、あわせて地域資料の展示や関連の講演会を行うものです。15年度は、中央、磯子、泉、瀬谷の4館が実施しました。16年度以降も順次実施することにより、文化財と図書館資料、双方により地域の歴史を市民にご案内したいと考えています。

### (3) 庁内情報拠点化事業

庁内情報拠点化事業は、市役所内部での図書館への認識を高め、図書館サービスの充実につなげること、市役所が行う市民サービスを支援することにより、図書館サービスの拡大を図ることなどを目的として、平成11年度からスタートした事業です。

具体的には、各局区の日常業務や新たな事業の企画立案等のために必要とする情報への、レファレンスや資料提供などを行っています。

また、総務局人事部人材開発課への協力事業として、係長昇任予定者向けブックリストの作成などを行いました。

#### 【実績】

区 分	業務用資料貸出(冊)		レファレンス受付(件)		ブックリスト作成等(件)	
	対象局区数	利用実績	対象局区数	利用実績	対象局区数	利用実績
平成11年度	34	660冊	35	297件	4	4件
平成12年度	39	878冊	39	336件	2	2件
平成13年度	34	1,345冊	34	277件	-	-
平成14年度	39	1,211冊	38	334件	2	2件
平成15年度	38	1,242冊	38	287件	2	2件

### (4) 読書ボランティア調査事業

現在、子ども読書活動推進法に代表される子どもの読書環境整備が、大きな課題となっています。行政や民間による取り組みのほか、すでに、市民が活動の主体となって進めている読み聞かせなども確実に裾野を拡げています。

こうした背景のもと、350万市民を擁する横浜市の図書館として、どのような施策を実施することがふさわしいか、具体的、実現可能性のある計画を立案するために、委託調査を実施しました。

市民が活動する「場」としての市民利用施設、およびボランティア活動に意欲のある市民、双方に活動状況に関するアンケート調査およびヒアリング調査を行うことにより、現状の把握と要望を整理しました。調査項目は、子どもの読書推進に関する事業の実施状況、ボランティアの導入状況、図書館に対する要望、の三点です。

今後は調査結果を生かした事業展開を図ります。